

所属学校名	北海道教育大学附属特別支援学校		
PTA名称	北海道教育大学附属特別支援学校 父母と先生の会	会長名	岡部 ひとみ
応募部門	事業部門		
事例名称	保護者と教職員による「よかしえんB o o k」作成		

平成28年度から作成した「よかしえんB o o k」は、障がいのある子どもたちが、地域で家庭以外に過ごす場所について、情報を共有しようという主旨から制作がスタートした。

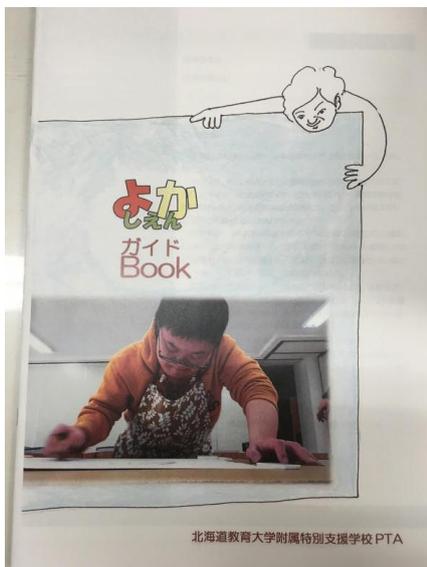
障がいのある子どもたちの余暇活動の場所は、スポーツ、芸術、遊びなどの様々な分野で地域に多く存在するが、その存在を知らない保護者や地域住民は多いのが現状である。昨今では、仕事をもつ保護者も多くなり、日常的にコミュニケーションをとることができない保護者も多い。

地域で過ごせる場所地域で余暇が過ごせる場所について知りたい、本人が楽しめる場所をもっと広げたいけれどどうやって?という多くの保護者のニーズに対応するため、本校のPTAが中心となり、函館市・北斗市・七飯町の余暇支援グループについてのガイドブックを作成した。(下写真)

この「よかしえんB o o k」は、保護者や教職員がそれぞれの団体に取材し、利用対象者や利用時間などを調査し、原稿を書きためて作成しており、「音楽・ダンス部門」、「スポーツ部門」、「レクリエーション部門」、「アート部門」と幅広い余暇活動の場を紹介している。本校の教育活動では、学習の中で地域資源を活用することが多い。地域で経験を積み上げることを重視した教育活動が、学校外でも可能になるきっかけとなるツールとなった。

「よかしえんB o o k」は、地域の共同作業所へ印刷を依頼し、300冊作成した。平成29年3月に完成し、在籍する児童・生徒の保護者、昨年度卒業した保護者、取材に協力してくださった団体等に配布し、活用を促した。

「よかしえんB o o k」の作成を通し、保護者間では、余暇の充実の必要性、地域資源の活用の必要性を話題にすることが増え、卒業後の生活をイメージすることができた。



「よか支援B o o k」



北海道新聞に掲載される (H29. 4. 25)